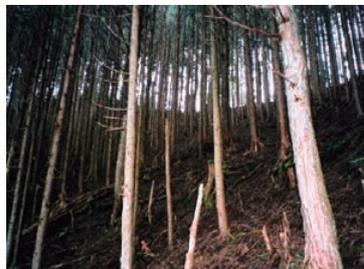


第1章 あいち森と緑づくり事業の取組について

■経緯

- 森林・里山林の手入れ不足や都市の緑の減少により、森と緑が有する環境保全や災害防止等の働き（公益的機能）が衰えてしまうことが心配されています。



間伐が遅れた森林(人工林)



放置された里山林



減少する都市の緑

既存の森と緑づくりに関する施策

- 林業の振興
（造林事業などによる森林所有者や林業事業体の支援等）
- 保安林の整備
（治山事業）
- 都市緑化基金等による小規模な民有地緑化の助成
- 公園緑地の整備（比較的規模の大きな補助事業が主）
- 道路事業による植樹帯整備等
- 上記にかかる森林・里山林・都市の緑の整備（ハード）

加えて

森と緑づくりのための新たな施策【あいち森と緑づくり事業】

- 林業活動では整備が困難な森林を整備【県】
- 放置里山林を整備【県・市町村】
地域住民等による里山林の保全活用の促進のための基盤整備【市町村】
- 都市における貴重な民有樹林地の保全、小規模な緑地の創出、一定規模以上の民有地緑化の助成、美しい並木道の再生、県民参加による緑化活動への助成等【市町村】
- 企画提案型の環境活動・学習の支援【市町村、NPO等】
- 普及啓発（県民全体で森づくりを支える気運づくり）【県・市町村】

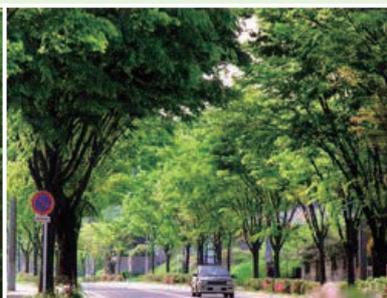
山から街まで緑豊かな愛知の実現をめざす



森林



里山林



都市の緑

森と緑が有する働き（公益的機能）の例

環境保全

二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止や蒸発散作用による温度調節など、地球の環境を整えます。



災害防止

下草や低木、落ち葉などが雨水による地表の浸食を防ぎ、木の根が土砂の崩壊を防ぎます。
また、都市においては火災による延焼を防止し、避難地としての役割も果たします。



快適環境形成

ヒートアイランド現象を緩和したり、防風や防音のほか、空気中の汚れを吸着したりします。



レクリエーション

人々に安らぎや豊かさを与えたり、健康の増進や行楽、スポーツの場所を提供します。



水源かん養

土壌が雨水を蓄えることで、洪水や渇水を緩和します。
また、土を通り抜けた水を浄化します。



生物多様性保全

様々な野生動物や植物などが互いにつながり、ともに生きる場を提供します。



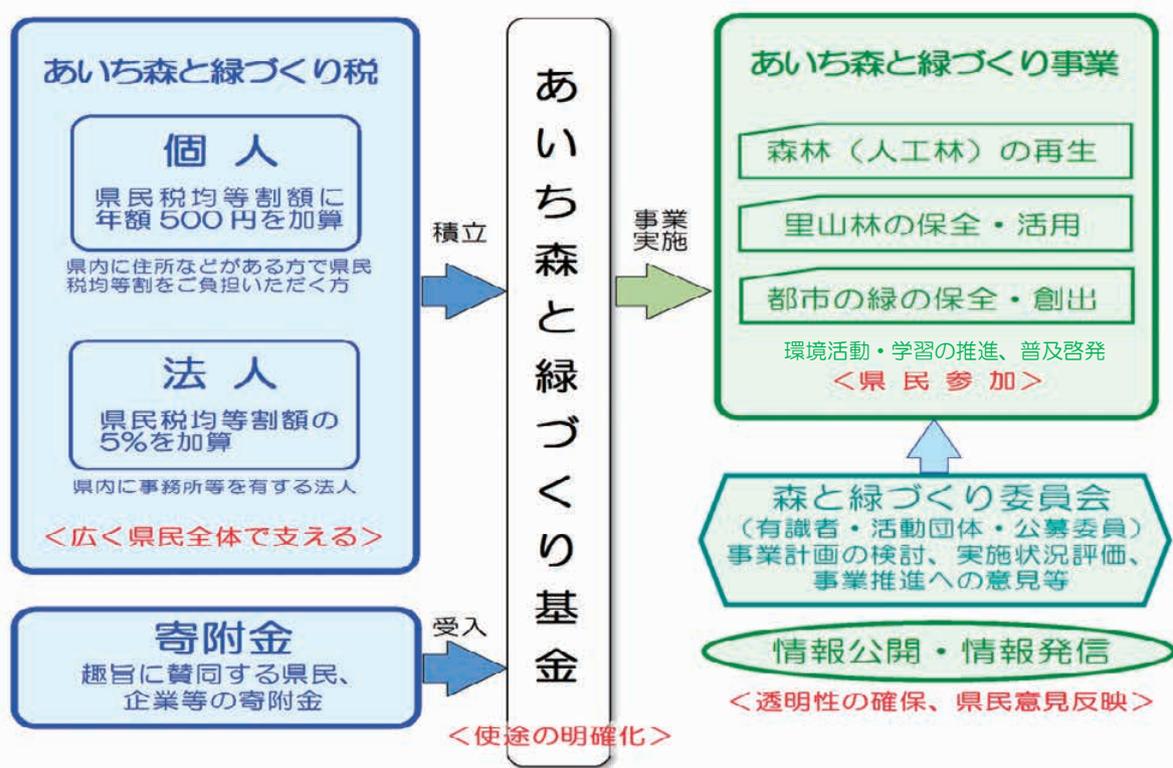
文化・景観

森や緑の美しさが、行楽や芸術の対象となり、人々に感動を与えます。
また、都市の景観に潤いをもたらします。



■事業のしくみ

- あいち森と緑づくり事業は、森と緑が有する様々な公益的機能の発揮を目的に、平成 21 年度から「あいち森と緑づくり税」を導入し、県内の森林や里山林、都市の緑を整備・保全するために、10 年計画で実施している事業です。
- 「あいち森と緑づくり基金」を設置し、あいち森と緑づくり税は全てこの基金に積み立てて、あいち森と緑づくり事業に限定して支出することで、使途の明確化を図っています。
- 事業の効果的な推進と透明性の確保のため、事業成果の積極的な公開とともに、有識者や活動団体の代表、公募委員で構成される「あいち森と緑づくり委員会」を設置し、事業の計画、進捗、実績の評価等に対する意見をいただきながら、それを参考に事業を進めています。



■あいち森と緑づくり事業の 10 年間の歩み



■事業概要

- ・事業期間 平成21年度～平成30年度（10年間）
- ・総事業費 220億円
- ・事業内容

分野	事業名	概要
森林整備 (113億円)	人工林整備事業	林道から遠い奥地や公道・河川沿いの間伐 【15,000ha】
	森林整備技術者養成事業	技術者確保・育成のための技能講習、実地研修等 【200人】
里山林整備 (24億円)	里山林再生整備事業	抜き伐り、枯損木の除去、簡易防災施設の設置等 【63箇所】
	身近な里山林整備事業 〔・提案型里山林整備事業 ・里山林健全化整備事業〕	地域住民、団体等によるモデル的整備、放置された里山林の整備 【129箇所】
都市緑化 (60億円)	都市緑化推進事業 〔・身近な緑づくり事業 ・緑の街並み推進事業 ・美しい並木道再生事業 ・県民参加緑づくり事業〕	・市街化区域等の民有樹林地の市町村有地化及び緑地整備等 ・民有地の敷地又は屋上、壁面等の緑化 ・公共施設の沿道等の街路樹の植え替え等 ・県民参加の都市緑化活動 【2,049件】
環境活動等推進 (6億円)	環境活動・学習推進事業	多様な主体による環境保全・環境学習活動 【900件】
普及啓発等 (17億円)	木の香る学校づくり推進事業	公立小中学校における県産木材製の机・椅子等の導入 【机・椅子の導入 70,000セット】 【下駄箱・ロッカー等の導入 1,640セット】
	愛知県産木材利活用推進事業	間伐材の搬出促進や公共施設における木製ベンチの導入 【80件】

注：【】書きは計画数量

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
<p>■事業の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発事業に愛知県産木材利活用推進事業を追加 ・環境活動・学習推進事業に生態系ネットワーク形成事業を追加 	<p>■全国都市緑化あいちフェアにて普及啓発の実施</p>	<p>■あいちトリエンナーレで都市の木質化の普及啓発の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H31全国植樹祭の開催県に決定 	<p>事業評価(最終)</p>	<p>■シンポジウム開催</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ESDユネスコ世界会議の開催(名古屋市) 				